

令和6年度 よこはま夢ファンド 報告書



横浜市

よこはま夢ファンド制度の概要

よこはま夢ファンド（横浜市市民活動推進基金）は、ふるさと納税制度を活用した、市民活動を財政的に支援するための基金です。

令和6年度もよこはま夢ファンドに多くのご寄附をいただき、誠にありがとうございました。

このたび、令和6年度の活用状況についてご報告いたします。

これからも皆さまのお気持ちを大切にしながら、地域や社会に欠かせない市民活動を応援してまいります。今後ともよこはま夢ファンドをよろしくお願いいたします。

よこはま夢ファンドのしくみ

いただいたご寄附は、よこはま夢ファンド（横浜市市民活動推進基金）に積み立て、よこはま夢ファンドにあらかじめ登録しているNPO法人への助成や、組織基盤強化を図る講座開催等に活用させていただいております。

市民の皆さま、企業の皆さまなどからのご寄附



よこはま夢ファンド（横浜市市民活動推進基金）に積み立てます



登録団体助成金

福祉、環境、まちづくり、文化・スポーツなど、横浜市内で活動する、あらかじめ登録されたNPO法人（登録団体）が実施する幅広い分野の公益的活動の経費を助成します。

組織基盤強化の支援

NPO法人の安定的・継続的な運営に向け、「人材」「資金」「情報」などの資源を充実させるために、組織運営等に関する講座の開催や、団体の課題を把握するための伴走支援、団体が実施する組織基盤強化の取組に要する費用の助成等を行います。

※助成金の申請については、横浜市市民協働推進委員会及び横浜市市民活動運営支援事業部会で審査を行い、横浜市が決定を行います。

よこはま夢ファンドの特色

特色 1

支援したいNPO法人の団体名や活動分野を希望できます

【団体】

登録しているNPO法人 257 団体（令和7年12月末現在）

※よこはま夢ファンドのホームページに、登録団体の一覧を掲載しています。

【活動分野】

- ① 保健・福祉・子ども（保健・医療、福祉、子どもの健全育成）
- ② まちづくり・環境（まちづくり、環境、災害救援・地域安全、市民活動支援、農山漁村又は中山間地域振興）
- ③ 文化・スポーツ（生涯学習・社会教育、文化・芸術、スポーツ・レクリエーション、科学技術）
- ④ 国際・人権・平和（国際交流・国際協力、人権・平和、男女共同参画）
- ⑤ 経済・観光振興（情報化社会、経済活動・消費者の保護、職業能力開発・雇用機会拡充、観光振興）

特色 2

税制上の優遇措置が受けられます

個人の方の場合、よこはま夢ファンドへの寄附は、「ふるさと納税制度」による寄附金控除が受けられます。なお、市内在住・市外在住に関わらず、寄附額に応じたお礼の品はお贈りしておりません（令和7年4月～）。

法人の方の場合、法人税法上、全額を損金に算入することができます。

— ふるさと納税とは？ —

自分の選んだ自治体に寄附（ふるさと納税）を行った場合に、寄附額のうち2,000円を越える部分について、所得税と住民税から原則として全額が税額控除される制度です（一定の上限はあります）。

ふるさと納税額（寄附金額）（例：個人の方の場合）

所得税の控除額 (寄附金額-2,000円) × 所得税の税率	住民税の控除額 基本分 (寄附金額-2,000円) × 10% (住民税の税率) + 特例分 住民税所得割の2割が上限	自己負担額 2,000円
---	--	-----------------

- ・所得税の控除の対象となる寄附金額は、総所得金額等の40%が上限です。
 - ・所得税率は課税所得に応じて異なります。
 - ・住民税の控除（基本分）の対象となる寄附金額は、総所得金額等の30%が上限です。
- ※寄附金控除を受けるには税務署で確定申告を行うか、ワンストップ特例申請書を提出する必要があります。詳細は総務省等のホームページをご確認ください。

令和6年度よこはま夢ファンドの報告 —収入の部—

＜令和6年度にいただいたご寄附＞ 件数 605 件 総額 62,862,536 円

希望する団体への寄附 510 件 57,253,057 円

希望する活動分野への寄附 4 件 1,042,000 円

分野別内訳	保健・福祉・子ども	1 件	1,000,000 円
	まちづくり・環境	1 件	2,000 円
	文化・スポーツ	0 件	0 円
	国際・人権・平和	2 件	40,000 円
	経済・観光振興	0 件	0 円

分野や団体を指定しない寄附 91 件 4,567,479 円

※創設（平成17年4月）から令和7年3月までに、合計 5,706 件 総額 576,004,903 円の寄附をいただきました。

お名前と寄附金額の公表をご了解いただいた寄附者の皆様 ※順不同

上村 隆 様	42,000 円	井元 健太 様	8,600 円
森本 聡 様	50,000 円	前田 治 様	40,000 円
久保田 龍士 様	90,000 円	佐藤 治 様	54,000 円
高木 規行 様	44,000 円	三角 忠 様	50,000 円
服部 成男 様	10,000 円	内山 勝文 様	198,000 円
平井 裕二 様	10,000 円	細井 順三 様	40,000 円
北爪 沙苗 様	2,000 円	横川 秀男 様	1,009,000 円
榎本 守 様	50,000 円	古川 明美 様	10,000 円
深川 道陽 様	82,000 円	根岸 啓介 様	20,000 円
本多 哲也 様	15,000 円	高田 邦久 様	150,000 円
平野 永二 様	50,000 円	佐々木 亮 様	1,000,000 円
宇都宮 佑亮 様	500,000 円	小林 健吾 様	10,000 円
梅原 俊志 様	1,000,000 円	今野 歩 様	10,000 円
島田 頌 様	30,000 円	島田 頼子 様	100,000 円
佐藤 真理子 様	30,000 円	山口 剛史 様	100,000 円
夏井 敬史 様	40,000 円	平野 晴美 様	44,000 円
寺嶋 之朗 様	150,000 円	吉崎 泰光 様	22,000 円
和田 拓真 様	40,000 円	尾上 浩一 様	100,000 円

吉川 高弘 様	40,000 円	津崎 麻衣 様	11,000 円
石本 雄 様	22,000 円	三好 秀哉 様	10,000 円
上田 豊 様	120,000 円	稲垣 由紀 様	10,000 円
宮城 保人 様	40,000 円	中本 洋一 様	2,000 円
杉本 明 様	50,000 円	横浜信用金庫 理事長 大前 茂 様	1,000,000 円
神奈川福祉事業協会 会長 伊坂 重憲 様	500,000 円	合同会社コシュラ 代表社員 木下 一真 様	300,000 円
特定非営利活動法人 横浜市住宅リフォーム 促進協議会 様	453,362 円	よこはまシニア ボランティアポイント事業 ボランティア登録者9名様	26,800 円

お名前の公表をご了解いただいた寄附者の皆様 ※順不同			
益子 道子 様	渡辺 洋介 様	鈴木 達治郎 様	福田 憲明 様
太田 弘 様	金田 裕介 様	八田 沙織 様	桃井 芳晴 様
藤田 恵理 様	安東 譲 様	中安 一雄 様	長井 麻美 様
小島 志奈子 様	渡部 善光 様	南山 裕昭 様	伊藤 秋津 様
大塚 具幸 様	尾辻 卓 様	花房 三千雄 様	永野 健一 様
加藤 邦夫 様	八田 拓也 様	湯浅 一郎 様	飯塚 純子 様
飯塚 正宏 様	竹内 円 様	山中 正竹 様	茂垣 達也 様
中村 幸司 様	中野 泰祐 様	藤田 郁司 様	山口 大輔 様
今野 義之 様	橋本 裕也 様	渡辺 洋介 様	坂本 憲治 様
宮城 保人 様	今井 槇子 様	鈴木 直亮 様	吉田 昌夫 様
菅原 誠治 様	二村 生瑠 様	牛之浜 吉継 様	栗原 進 様
スローマン ニコラス 様	高橋 亮治 様	有沢 嘉英 様	和田 昂之 様
村田 重剛 様	千原 由美子 様	西山 雄二 様	福島 成人 様
佐々木 直子 様	萩原 穰 様	寺本 義武 様	吉永 道代 様
和久井 健司 様	渋川 聡 様	徳田 千穂 様	千代 継 様
カラバハル カルロス 様	平野 岳 様	新谷 千鶴 様	田中 薫子 様
永野 康子 様	森 耕太郎 様	本橋 篤 様	柳本 瑞枝 様
神田 昌実 様	高橋 美和 様	菊池 和雄 様	白松 浩 様
大橋 亮司 様	荒川 碧 様	大村 次郎 様	塩入 廣中 様
都坂 和真 様	柏木 実果 様	茂木 愛 様	尾崎 正明 様
渡邊 昌雄 様	井上 貴博 様	上浪 冬実 様	上浪 節子 様
室井 佑介 様	池内 さつき 様	小林 立陽 様	稲田 善光 様
小林 光之介 様	内藤 達夫 様	嶋田 隆夫 様	平尾 薫丸 様
林 諭 様	林 恵子 様	小林 淳志 様	久保田 恵介 様
宇都宮 朋 様	烏頭尾 尚 様	六笠 正彦 様	井上 美樹 様

坂下 知美 様	加藤 麟太郎 様	松井 宏宇 様	土志田 裕司 様
坂田 辰男 様	加藤 厚 様	久高 健寿 様	岩瀬 秀臣 様
伊藤 雅子 様	小貫 大輔 様	マーティン ジャック 様	佐井 麻耶 様
谷崎 直也 様	倉林 敦子 様	鈴木 信也 様	工藤 太輔 様
薄井 優 様	松村 繁 様	秦 光弘 様	清水 恵子 様
佐藤 伸哉 様	黒川 尚 様	吉岡 泰男 様	河辺 美華 様
澤 祥幸 様	鈴木 智 様	松浦 博之 様	西川 和樹 様
小山 晴也 様	齊藤 政司 様	梁田 賢悦 様	島田 宏 様
西尾 早知子 様	柳本 英樹 様	大越 公 様	鈴木 和浩 様
土井 裕一郎 様	阿部 穂嵩 様	櫻井 和枝 様	川上 幸子 様
金原 英樹 様	山本 悦司 様	戸塚 由美子 様	米澤 正紀 様
塚谷 京 様	蜷川内 亜也美 様	佐藤 淳一 様	長雄 聡 様
猪原 清典 様	福元 晃 様	内田 明子 様	吉村 理恵 様
川島 慎也 様	横山 義宏 様	森平 直子 様	柏木 雄祐 様
宮地 茂樹 様	飛田 勇人 様	関 全男 様	馬立 歳久 様
坂本 郁穂 様	白井 朋弥 様	中戸川 馨 様	加納 健 様
三富 晴二 様	神保 礼司 様		

皆さまから多くのご寄附をいただきました。ありがとうございました。

令和6年度よこはま夢ファンドの報告 —支出の部—

登録団体助成金

38 事業に、総額 31,723,289 円を助成

子育て支援、環境に関する活動等、登録団体が実施するさまざまな取組に助成しました。

令和6年度第1回登録団体助成金

	団体名	事業内容	金額
1	こんにちは・国際交流の会	広報事業（ホームページ維持管理及び会報発行）	120,000 円
2	くでん学童	学童保育 通所エリア拡大・通所支援、社会貢献事業	2,168,214 円
3	Um i のいえ	LINE・メール・電話・対面による無料相談事業	850,000 円
4	横浜スポーツコミュニケーションズ	ヨコハマ・フットボール映画祭 2024	800,000 円
5	青空保育ぺんぺんぐさ	青空保育ぺんぺんぐさの保育事業と子育て支援事業	1,000,000 円
6	横浜シュタイナー学園	横浜シュタイナー学園の運営及びその周辺事業（R6.4.1～R7.3.31）	11,280,000 円
7	カウンセリングオフィス SARA	低所得者支援事業	1,063,500 円
8	鶴見川流域ネットワーキング	バクの流域ワンダーランド 学習スタンプラリー2024	125,000 円
9	Only Live Once	「振袖プロジェクト」の充実	24,555 円
10	どろん子会	地域の子育て支援事業 地域の親子おさんぽ会 他	500,000 円
11	YOKOHAMA TKM スポーツ&ヘルスケア	女子ラグビー普及育成活動 （出張アカデミー）	540,598 円
12	YOKOHAMA TKM スポーツ&ヘルスケア	健康運動指導士による戸塚区周辺住民の方々に向けた運動教室の実施	57,800 円
13	よこはま里山研究所	「NORA の山仕事」における安全性・環境性・作業効率の向上	158,400 円
14	よこはま里山研究所	活動拠点「はまどま」の持続的な運営に向けたコーディネート	750,000 円

令和6年度第2回登録団体助成金

	団体名	事業内容	金額
1	ファゼール・ボン	こどもと一緒にベトナムフェスタ in 神奈川 2024	231,900 円
2	ひだまりの森	対人援助における「事例検討法」「統計考察」 の活用のための実践的勉強会	100,000 円
3	横浜発明振興会	NPO法人横浜発明振興会事業「ひらめき を形に！」	100,000 円
4	日本ぬいぐるみ協会	協会オリジナルマスコット制作・寄贈活動	252,000 円
5	肺がん患者の会ワンステップ	がん医療の啓蒙及び広報に関する事業 肺がん BOOKVOL.9 作成	300,000 円
6	ぷかぷか	法人運営の生活介護事業所「でんぱた」の 建物出入り口への屋根設置工事	322,000 円
7	I Love つづき	「ヨコハマ小麦部」プロジェクト	100,000 円
8	横浜エクセレンススポーツ クラブ	各種スポーツクラブの運営事業	4,858,240 円
9	はぐくみ心理相談所	就労意欲がある低所得者への社会復帰支援 プロジェクト (2020 年度よりの継続5年目)	410,000 円
10	横浜シュタイナーこどもの園 を育てる会	子育て支援事業 つどいとひろば	819,000 円
11	在日外国人教育生活相談 センター・信愛塾	日本に暮らす外国人との相互理解を深める 「共生のための教室」	508,000 円
12	ピースデポ	平和の実現をめざす調査・研究、出版及び 啓蒙活動 —「脱軍備・平和レポート」発行、「ピー ス・アルマナック」発行、脱軍備・平和基 礎講座の開催、及び朝鮮半島情勢クロニク ルのブログ発信—	2,073,000 円
13	異染性白質ジストロフィー 患者家族の会	MLD 患者会セミナー	215,130 円
14	光の子どもたちの会	外国につながる子ども及びその家族と地域 をつなげる	50,000 円
15	にゃぶ・猫を保護する人を 増やす会	野良猫の保護と適正な医療と飼育後、猫を 譲渡、または終生飼育する事業	50,000 円
16	共同の家プアン	困難な問題を抱える女性の地域福祉の充実 をめざす共同の家プアンからの提言事業	140,000 円

令和6年度第3回登録団体助成金

団体名		事業内容	金額
1	スマイルオブキッズ	滞在施設運営事業	695,000 円
2	RCB 大口夢	大口夢地域食堂	40,000 円
3	都筑文化芸術協会	“横浜北部 de レジェンドトーク” ～ジモトに詳しい文化人を深掘りする、 連続トークショーと交流会～	55,000 円
4	海の森・山の森事務局	子どもたちの作ったマイクロプラスチック 万華鏡写真展開催事業	230,000 円
5	横浜こどものひろば	人間に出会う舞台芸術体験	200,000 円
6	子ども支援センターつながぐ	子どもの権利擁護のため普及啓発活動と認 知度向上のための広報活動・SNS 等での情 報発信～活動紹介イベントへの参加	50,000 円
7	アスリード	キャリア教育支援誌『みらい百花』の活用 状況の調査及び各学校への活用事例の 紹介・水平展開の推進 -中学校における キャリア教育支援の充実を目指して-	300,000 円
8	よこはま里山研究所	「NORA の山仕事」における森づくり活動 人材育成	185,952 円

組織基盤強化の支援

NPO組織基盤強化講座の開催

市民活動団体の運営に詳しい講師を招いて、団体の組織運営に必要な考え方を学び、今後の組織基盤強化へつなげる講座を開催しました。

＜令和6年度実績＞

開催日：令和7年3月24日（月）、3月28日（金）

講座開催回数：2回

延べ参加団体数：7団体

組織基盤強化支援自己評価の実施

団体が組織の課題を認識し、組織基盤強化のためのアクションプランを作成する取組に対し、横浜市からファシリテーターを派遣し、支援を行いました。

＜令和6年度自己評価実施団体＞

NPO ブルーアース、パオパオの木、霧が丘ぷらっとふぉーむ

組織基盤強化助成金

広報活動の強化に係る取組や業務体制の整備に係る取組など、3団体に総額897,000円を助成しました。

令和6年度組織基盤強化助成金

	団体名	事業内容	金額
1	Only Live Once	運営資金調達のための広報力強化事業	300,000円
2	Small Step	会員・職員全体参加による法人の広報冊子製作	300,000円
3	CAIT SITH	ホームページへ猫カフェ利用予約機能の追加による業務の効率化	297,000円

助成金を活用した事例紹介

登録団体助成金を活用した団体の声

青空保育ぺんぺんぐさ

青空保育ぺんぺんぐさの保育事業と子育て支援事業

ご寄附ありがとうございます。

本会は、保育士・スタッフの元で保護者もサポートに加わり、自然の中でのびのびとした育ちあいを行う森のようちえん（青空保育事業）です。地域に広く対象を開いた育児支援として、毎月の外遊び体験会や年複数回の講演会も行い、年間で229組の参加がありました。また、情報発信や地域の他団体と連携したイベントも行い、外遊びの大切さや「ひとりで子育てしないで」を合言葉に、おたがいさまののびのび子育ての輪を広げることができました。



横浜シュタイナー学園

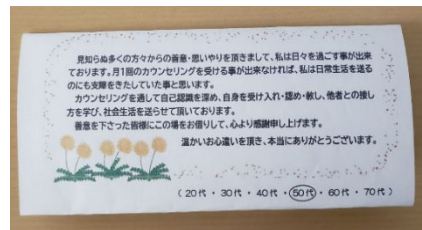
横浜シュタイナー学園の運営及びその周辺事業

私たちは、シュタイナー教育を実践する全日制の小中一貫校です。多様な教育ニーズに応え、不登校支援にも取り組み、子どもたちが既成の価値観にとらわれず自由で誠実な生き方を見つける力を育む教育を行っています。夢ファンドは市民活動を支援できる正に奇跡の制度です。皆様からの温かいご支援で全29回の講座を実施し、約500名の参加がありました。今後も持続可能な未来の実現に向けた活動を行ってまいります。



カウンセリングオフィスSARA 低所得者支援事業

当相談室では、「もっと多くの人にカウンセリングを」をモットーに、様々な臨床経験を持つ臨床心理士・公認心理師が、心のご相談に応じています。いただいたご支援は、生活保護世帯および住民税非課税世帯の方を対象に、半額で提供する事業「ギフトカウンセリングたんぽぽ」の継続実施に活用させていただきます。実際にご利用いただいた方々からは、「この制度に救われた」、「とても助かった」といったお声を多数頂戴しております。より多くの方へこのサービスをお届けしたく、ご支援よろしくお願い致します。



よこはま里山研究所

活動拠点「はまどま」の持続的な運営に向けたコーディネート

活動拠点「はまどま」の利用促進のためにコーディネーターを配置し、パートナーとなる人・団体と接触し、企画内容を調整して、新たに4つの共催事業（日本茶、そば打ち、ヨガ、絵本セラピー）を始めることができました。また、ほかにも新しい事業（土鍋ごはん、親子自然遊びなど）が予定されており、従来よりも多様な人・活動に場が開かれつつあります。



ファゼール・ボン

こどもと一緒にベトナムフェスタ in 神奈川 2024

ご支援、ご寄附ありがとうございます。

令和6年度もベトナムフェスタ in 神奈川 2024（神奈川県主催）に参加し、イベント＜こどもと一緒にベトナムフェスタ＞を象の鼻テラスで開催しました（交流事業も8年目）。

当法人の3つの保育園に、YMCA いずみ保育園さんや紙文協さんのコラボも得て、紙芝居・アオザイ試着撮影会・日本やベトナムの民族楽器コーナー、造形や昔の遊びコーナーなどなど！

子供の笑顔にあふれた楽しい会となりました。



光の子どもたちの会

外国につながる子ども及びその家族と地域をつなげる

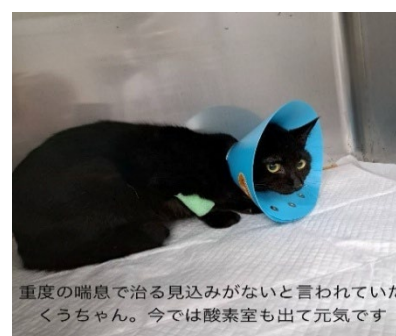
2024 年9月より日本語教室を開催しました。ブラジル国籍（中学2年生）1名の学習支援を、通学先の中学校とも連携を取りながら実施しました。週1回、2時間として主に数学を中心に母国語で教えました。それと同時に、日本だけでなく、母国の文化を学び合う機会として、地域住民と外国につながる子どもやその家族と共にイベントを企画し、横浜市港北区及び横浜市緑区において、合わせて5回開催しました。



にゃぶ・猫を保護する人を増やす会

野良猫の保護と適正な医療と飼育後、猫を譲渡、または終生飼育する事業

横浜市泉区弥生台を拠点に活動をしている保護猫団体です。令和6年度は123頭の猫を保護、81頭の猫達が里親様にご縁をいただきました。保護した中には交通事故や重篤な病気の為、すぐに譲渡できない猫もいます。そのような猫達も、将来の里親様へお渡しできるよう完治するまで手厚いケアを行っております。夢ファンドを通じて頂きましたご寄附は上記の猫達の医療費として使わせて頂きました。誠に有難うございました。



スマイルオブキッズ

滞在施設運営事業

神奈川県立こども医療センターで診療を受ける子どもの家族のための滞在施設「リラのいえ」を運営しています。ボランティアスタッフが年中無休で駐在し、ご家族が安心して過ごせる環境を整えています。また、同施設内で「きょうだい児保育」を行っています。親が患児に付き添う間、さみしい思いをしがちなきょうだい児の心のケアを担っています。助成金や寄附金を活用し、利用者の経済的負担を軽減することができています。



海の森・山の森事務局

子どもたちの作ったマイクロプラスチック万華鏡写真展開催事業

子どもたちがマイクロプラスチックを使って万華鏡を作製し、写真家指導のもと、その内部を自らタブレットのカメラ機能を使って撮影した写真作品の展示を各所に企画提案しました。各校校内での写真展開催はもちろんのこと、行政や商業施設からもご協力いただきながらの展示も行うことができました。横浜市役所、鶴見区役所、泉区役所、港南区役所、ゆめが丘ソラトス、ユーコープ白根店、川崎市役所などで開催し、7校8クラスが参加しました。



横浜こどものひろば

人間に出会う舞台芸術体験

「横浜こどものひろば」は芸術文化の力で人間への信頼と自己肯定感を育み共感する楽しさ、コミュニケーション力を育てたいと活動しています。令和6年12月に実施した幼児・小学生向けコンサートは、身近な楽器である鍵盤ハーモニカの今まで想像できなかった音色や驚きの奏法を体感し、子どものみならず大人も固定概念を覆され、新しい世界に出会うことができたと思います。幅広い年齢層に生の舞台を届けることができました。



子ども支援センターつながぐ

子どもの権利擁護のため普及啓発活動と認知度向上のための広報活動・SNS等での情報発信～活動紹介イベントへの参加

皆さまのご支援に感謝いたします。

私たちは虐待や性暴力などの被害を受けた子どもが必要な支援をワンストップで受けられる専門的な拠点「子どもの権利擁護センターCAC(Children's Advocacy Center)」を全国に広げる活動を行っています。CACの必要性等について周知し理解を得るためには、広報活動が必要不可欠です。

SNSでの各種情報発信や「神奈川ボランティアフェスタ」等への参加で、幅広い理解をいただき、団体の認知向上をはかることができました。



アスリード

キャリア教育支援誌『みらい百花』の活用状況の調査及び各学校への活用事例の紹介・水平展開の推進 -中学校におけるキャリア教育支援の充実を目指して-

今回の助成では、横浜市を中心に県内約 240 校（43,500 部）に無償で配布している『みらい百花』がどのように活用されているのかを調査させていただきました。横浜市内の 9 校（公立 7 校、私立 1 校、フリースクール 1 校）がインタビュー・アンケートにご協力くださり、先生方の「想い」にもふれる貴重な機会となりました。いただいたご意見は報告書にまとめ、次年度発行の『みらい百花』の誌面構成にも反映していきます。この度のご寄附、誠にありがとうございました！



組織基盤強化助成金を活用した団体の声

Only Live Once

運営資金調達のための広報力強化事業

当団体は社会的養護の一つであるファミリーホームの運営と社会的養護出身者に向けた、振袖の貸し出し事業を実施しています。しかし社会的養護についての認知度が低く、寄附集めのための説明することに苦慮していました。児童虐待という言葉はニュースでは聞くが一般社会の方々には身近な事として受け止めてもらえず、目を背けがちでした。しかしこの問題は決して他人事ではなく身近に起こりうることです。

まずは多くの人に活動の意味や児童虐待の実態を知って頂く事が重要であるという結論に達し、助成金を利用して広報のためのツールを揃え、OLO 通信を発行し郵送しました。

また、ホームページを改修したことで、寄附の振袖が爆発的に増え、利用者も格段に増えています。今後も地道に広報活動を続けることで、多くの方に社会的養護の重要性を知って頂き、その出身者である若者に希望を持って生きていてもらいたいと願うと共に、児童虐待防止に役立ちたいと思っています。



Small Step

会員・職員全体参加による法人の広報冊子製作

当法人は、「地域での慢性疾患児の受入れを増やしたい」という願いで、地域の幼稚園、保育園、小学校での慢性疾患児の受入れ支援を行っています。

地域での受入れを広めていくために、「医療的ケア児は適切にケアをすればみんなと一緒に過ごせる」ことについて理解を深めてもらえるような絵本を作成し、関係する施設（保育園、幼稚園、小学校、小児科医院）に広く配布しています。

子どもたちへの絵本の読み聞かせや、同時に医療的ケア児の保育に関する相談も行っています。

今年度は2作目も制作いたします。



CAIT SITH

ホームページへ猫カフェ利用予約機能の追加による業務の効率化

CAITSITHは保護猫と新しい家族とのご縁をつなぐ譲渡型猫カフェを運営しております。

この度、皆さまからのご支援金を活用し、予約管理システムを導入いたしました。

当施設では「猫ファースト」の方針のもと、混雑時には入場人数の制限を行っております。

従来は、来場者が集中する時間帯に待ち時間が発生しておりましたが、予約管理システムの導入により来場者の分散が可能となり、円滑な受付対応を実現することができました。

また、予約や空き状況に関するお問い合わせ件数も減少し、業務の効率化にもつながっております。

本取組は、皆様からのご寄附によるものであり、心より感謝申し上げます。

よこはま夢ファンドへのご寄附について

ご寄附の申込方法

クレジットカードでのお支払い

【ふるさと生活（外部サイト）】からお申し込みください。

URL:<https://yokohama.furusato-seikatsu.jp/local-government/articles/155>

※事前に会員登録が必要となります。

<寄附申込方法>

- ①ご寄附される金額をクリックし、「カートに入れる」をクリックしてください。
- ②「寄附を申し込む商品」が表示されますので、「寄附を申し込む」をクリックしてください。
- ③「ご注文内容の確認」ページに進みますので、
 - ・「寄附の使い道」欄で「市民活動を応援したい！（よこはま夢ファンド（横浜市市民活動推進基金））」を選択してください。
 - ・備考欄に、寄附活用希望先の「よこはま夢ファンド登録団体」または分野を記載してください。
- ④入力いただいた内容を確認いただき、問題がなければ「注文を確定する」ボタンを押してください。

納付書でのお支払い

下記①、②いずれかの方法でお申込みください。

①寄附申込フォームで必要事項を直接入力し、送信してください。

URL:<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/e6f0e6ab-86d5-4f5c-9b0a-0ddf6a899ade/start>



②寄附申込書をホームページよりダウンロードし、必要事項を記入の上、市民局市民協働推進課までお送りください。

（郵送、メール、FAX 等）

URL:<https://www.city.yokohama.lg.jp/ku-rashi/kyodo-manabi/shiminkyodo/shien/yumefund/fundkihu/default2021080203.html#1b20230403>



納付書が届きましたら、お近くの金融機関でお手続きをしてください。

※納付書は申込後、1～2週間ほどでお送りします。

確定申告をする場合

寄附金受領証明書または納付書兼領収書をもとに、税務署にて確定申告のお手続きをしてください。

ふるさと納税ワンストップ特例制度の適用をご希望の場合

横浜市あてに寄附金額税額控除に係る申告特例申請書を提出してください。

税額控除

令和8年1月発行
発行元：横浜市市民局市民協働推進課
よこはま夢ファンド担当
電話：045-671-4734、FAX：045-223-2032



よこはま夢ファンドホームページ